

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	○一人ひとりの尊重とプライバシーの保護 極まれに、職員同士の会話でプライバシーを侵害し、利用者に対して失礼な言葉が出る場合がある。	接遇マナーについて理解を含め、全職員が意識の向上をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のカンファレンスにて、介護理念を全員で唱和し、接遇マナーを再認識を行っている。</li> <li>・介護理念をリビングの目に付く所に貼り、いつでも確認できるようにしている。</li> <li>・接遇マナーの勉強会をカンファレンスで行っている。</li> </ul>	6ヶ月
2	35	○災害対策 年2回の火災避難訓練を実施しているが、訓練に夜勤専属の職員が参加しておらず、地域住民の協力体制が確保されていない。	夜勤専属職員の訓練への参加し、地域の方との協力体制が図れるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価以降、夜勤専属の職員にも避難訓練に参加するようにした。</li> <li>・コロナ禍で地域の方と接する機会が難しい現状だが、収束したら近隣の方にも避難訓練に参加してもらうよう促してみる。</li> </ul>	6ヶ月(コロナ禍収束後)
3	2	○事業所と地域とのつきあい 地元の商店や魚屋の配達などしてもらっているが、ホーム近隣との交流が少ない。	日常的な声掛けなどをきっかけにして、ホーム近隣との交流が行われるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたっしや本舗鍋島主催の「認知症ケアステップアップ講座」にて、近隣の方に入居者様と交流する機会を作れた。</li> </ul>	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。